

【協議事項】

①公共建築物の耐震化推進について

【現状と課題】

市民に安全で安心な公共建築物を提供するため、地震による倒壊被害を未然に防止すると共に、市民の大切な命を保護することを目的に、「浜松市公共建築物耐震補強推進計画」に基づき、Is 値 0.7 未満の公共建築物の耐震化事業を進めてきた。

昨年度には、子どもの安全をより早く確保するために、教育施設の耐震化を平成 22 年度までに完了する事を決定した。このことにより、子どもの大切な命を保護することを目的とした耐震化事業は完了する見通しとなった。

一方、教育施設以外の一般公共施設については 33 棟が未実施となっており、前年度のサマーレビューにおいて提案したように、一般公共施設についても平成 26 年度までの事業完了を目指す。

また、震災後の市民生活に目を向けると、その基盤をになう防災拠点において十分な耐震強度を確保出来ていない施設があるため、今後そのような施設の耐震化事業にもとりかかる必要がある。

【課題解決に向けた今後の方向性】

Is 値 0.7 未満の一般公共施設については、前年度より資産経営課で行っている施設評価を受け、耐震化を行う施設を確定するとともに、現在の推進計画を平成 22 年度末までに見直しをして整理する。今後も使用する一般公共施設については、平成 27 年度までの事業完了を予定していたものを 1 年間前倒しし、平成 26 年度までの完了を目指す。

【今後の主要事業(案)】

・現在の「浜松市公共建築物耐震補強推進計画」の見直し及び平成 26 年度事業完了。
一般公共施設 33 棟

【協議要旨】

◆ 一般公共施設について、施設評価の結果を踏まえ、耐震化を進める。

【協議事項】

②市営住宅鹿谷団地用地処理について

【現状と課題】

□市営住宅鹿谷団地内の2団地の概要

鹿谷2団地	敷地面積 (㎡)	住宅内容					
		建築年度	構造	棟・戸数	現在 入居 戸数	耐用 年数	残耐用 年数
鹿谷(真向坂) 団地 【坂上】	1548.04	昭和25年	RC2階耐火	2棟8戸	4戸	70年	10年
		昭和27年	RC2階耐火	1棟4戸	4戸	70年	12年
				8棟32戸	16戸		
鹿谷(真向坂) 団地 【坂下】	3026.30	昭和27年	RC2階耐火	3棟12戸	5戸	70年	12年
		昭和30年	RC2階耐火	2棟8戸	3戸	70年	15年
				8棟32戸	16戸		
鹿谷(亀山) 団地	2049.91	昭和26年	RC4階耐火	2棟48戸	28戸	70年	11年
合計	6624.25			10棟80戸	44戸		

□現状

鹿谷団地内の市営住宅2団地は、全て用途廃止するために新たな入居者募集をしていない状態で管理している。現在80戸中36戸が政策的に空家となっている。

□課題

鹿谷(真向坂)坂下団地北側の通路(市有地)を使い建築している民間住宅が存在する。また市営住宅2団地周辺は道路が未整備のまま宅地化が進み、防災時に緊急車両が進入できない宅地が多く存在し、地域の住環境整備の課題となっている。また当地域はがけ地が多く、地震時の崩落等も心配されている。

【課題解決に向けた今後の方向性】

□老朽化した団地を用途廃止し、用地処分を行う。

□団地用地処分を行う以前に、団地内通路や周辺道路整備を行うとともに、がけ地整備などの良好な住環境の向上を図る必要があるため、事前に周辺地域の環境整備に向けて地域の合意形成を図る。

【今後の主要事業(案)】

□地域の整備の必要性及び地域住民等との地域環境整備の方向性を検討

□市営住宅の用途廃止・建物除却

【協議要旨】

- ◆ 老朽化した団地の用途廃止や処分について、その方法や優先順位を含め検討を進める。